

城西短期大学・城西国際大学大学院女性学専攻共催

女性学講座「ジェンダーとメディア 韓流文化の現在」

今年度の女性学講座では、ブームを越えてもはやすっかり定着した韓流メディア文化について、再度取り上げることにしました。昨年度休講にいたってしまった分、盛りだくさんで充実した内容で開講させていただきます。

韓流ブームの意義をあらためて振り返ってみると、日韓関係の厚い壁を越境し、アジアの文化を見直す契機となり、これまでの欧米文化一辺倒だった日本近代化の再考を促したといっても過言ではありません。韓流の映像文化自体も、また、ドラマにみるフェミニズム／ジェンダーの視点も、日本に先んじているといってもいいでしょう。

いまや、アカデミズムの分野でも、さまざまな形で取り上げられていますが、今回の講座では、「太王四神記」を公式ノベライズされた作家の和佐田道子氏をお迎えして講演をしていただき、昨年、韓流メディア文化研究会を立ち上げ、日韓の近現代史研究から着手されている会員の方々に講師をお願いすることにしました。

現在まだ放映中の「太王四神記」や「ファン・ジニ」をはじめ、光州事件の時代を描いた「砂時計」、アジアの文化の再発見を促す「チャングムの誓い」、女性上位のラブ・コメディ「私の名前はキム・サムスン」など韓流ドラマの魅力。また、民族文化の大切さを伝える「風の丘を越えて」や老いの底力を示す「おばあちゃんの家」など韓国映画のすばらしさ。以上の韓流メディア文化について熱く語っていただきます。

さらに、城西国際大学大学院女性学専攻で学び、現在、城西大学に赴任したばかりの山口理恵子氏による、スポーツとジェンダーについての特別講演も用意しています。

韓流ファンの方はもとより、大勢の皆様にご参集いただきたく、お待ち致しております。

第1回	4月25日(土)	13:30~15:30
	講演 和佐田道子	ペ・ヨンジュンと「太王四神記」の世界
第2回	5月30日(土)	13:30~15:30
	特別講演 山口理恵子	メディア表象から探るスポーツの今日
第3回	6月6日(土)	13:30~15:30
	講師 北村敏子	韓流ドラマに見る権力とのたたかい―「砂時計」
第4回	7月4日(土)	13:30~15:30
	講師 栗原順子	アジアの文化と女性―「宮廷女官 チャングムの誓い」
第5回	7月18日(土)	13:30~15:30
	講師 五十嵐福子	民族の文化に根ざす韓国映画 ―「おばあちゃんの家」「風の丘を越えて」
第6回	7月25日(土)	13:30~15:30
	講師 長谷川啓	韓流メディアにみる女たちの反逆性―「私の名前はキム・サムスン」「ファン・ジニ」

会場 城西大学 清光会館402視聴覚室

入場料 無料

問い合わせ先 城西短期大学 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL 049-271-7730 FAX 049-271-7982

(裏面に会場案内図があります)